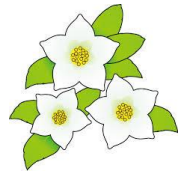


# クンドルニュース

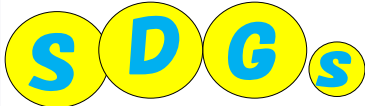


Kyushu United Nations Depository Library 九州国連寄託図書館

中学生対象

テーマ:「あなたもSDGsムーブメントの一員?!」

～社会課題が見えちゃうポップ作り～



## イベントを開催しました!

日時: 令和4年10月2日(日) 13時～17時30分

会場: 福岡市総合図書館 第1会議室(3階)

主催: 学生団体「学人(まなびと)」(国連フォーラム九州支部)  
福岡市総合図書館(九州国連寄託図書館)

後援: 福岡県教育委員会



参加者: 中学生9名 高校生1名 大学生4名

内容: SDGsのミニレクチャーとワークショップ

**ワーク①社会課題が見えちゃう神経衰弱**

「学人」オリジナル SDGsカード & 社会課題カードで同じ色(ゴール)のペアを見つけていく

**ワーク②社会課題が見えちゃうカードゲーム**

引いた2種のカードの関連性から身近な社会課題をあげていく

**ワーク③社会課題が見えちゃうポップづくり**

ワーク②で挙げた社会課題からひとつを選び、図書館資料やタブレットを用いてポップを作成

**発表タイム**

解決法や自分たちにできることなど、調べ、考えた成果を出来上がったポップを示しながら発表



中学生を対象とした初めてのイベント!最初は硬さが見られた皆さんも大学生の優しいリードで、活発に意見を交換し、成果発表では達成感に満ち、盛大な拍手をもらって笑顔でした。

だいたいの内容は知っているSDGs、ゴールは分かるけど、スタートが分かっていないのでは?という観点から立ち上がったこの企画。SDGsが実際に自分たちの生活にどんな関係があるのか、個別具体的な課題とのアプローチを知れば、やるべきことが明確になり「スタートを持つ」ことができるのでは、というねらいです。ゲームやポップづくりを通しての疑問や発見は、今後の生活の糧になったと思います。また、日常の学校生活や家庭では体験できない、年の近い大学生とのコミュニケーションも貴重な体験になったはず。

未来の若者のエネルギーに期待です!!



### ご存知ですか?国際デー



11月2日

ジャーナリストへの犯罪  
不処罰をなくす国際デー

International Day to End Impunity  
for Crimes against Journalists

国連は、2013年12月の国連総会において、11月2日を「ジャーナリストへの犯罪不処罰をなくす国際デー」と宣言する決議(A/RES/68/163)を採択しました。人々の意識を高め、ジャーナリストの安全を保護することを目的としています。

2013年の11月2日にマリで2人のフランス人ジャーナリストが暗殺されたことを追悼して、この日が選ばれました。ジャーナリストへの犯罪に対する不処罰が社会全体に与える損害につながることを懸念し、不処罰をなくすための具体的な措置を実施すよう促しています。



## くば かいと 久芳 海人さん

### Q簡単に自己紹介をお願いします

— 九州大学共創学部2年生ならびに学生団体「学人」(まなびと)の共同代表をしております。出身はドイツの北の方の地方であるロストックで、1歳半からはずっと福岡で育ちました！

興味分野は、ざっくり言えば教育で、少しだけ細かく言えば教育方法学・工学・行政の分野になります！

### Q座右の銘は？

—好きな言葉というか考え方は、「やりたいことをやる」です。一見当たり前のように聞こえますが、果たしてそれを実践することは、なかなか難しいです。しかし、これを人生の基軸にすることで、世界が大変シンプルに見える、毎日が最高に楽しいと感じるようになると思います(なりました)。

### Q思い出の本はありますか？

— ハンス・ロスリング氏の『FACTFULNESS』。私の興味分野が教育になったのもこの本の影響が大きく、特に途上国における教育環境整備の喫緊性を強く感じ、これを皮切りに「教育」を様々な視点から考えることができるようになったと思います。

今回の中学生対象イベントの代表の久芳さん。  
アツい語り口で参加者を魅了しつつ、周囲への気配りも忘れない優しい笑顔がとても印象的でした！

### Q印象深い旅行体験があれば教えてください

— 私の父親がドイツ人ということもあり、小学校5年生の夏にドイツに帰省をしました。その際、サッカーを習っていたということで、ドイツの地元のサッカークラブの合宿に1週間放り込まれたのは、大変印象深く記憶しています。ドイツ語を話すことができないため、どうにかジェスチャーでコミュニケーションをとっていたことは、思い返せばなかなかハードなことをさせられたと改めて思います。(笑)

### Q将来の夢は？

— 「教育」をアカデミックなバックグラウンドから俯瞰しつつ、より良い教育を求め、ひたすら動く人です。つまり、なりたい職種は特に限定していません。

### Q自己アピールをどうぞ！

— 改めまして、久芳海人と申します。現在、私が代表を務める学生団体「学人」は、「学ぶをいきる」をコンセプトに、様々なワークショップやプロジェクトを自治体や教育委員会と行っています。「ワークショップやイベントをつくらしてみたい」「学校にきて、ワークショップをやってほしい」「学人に関わりたい」という方、他にも、単純に久芳という人間に興味がありましたら、ぜひ以下のメールアドレスまでご連絡ください。ご連絡お待ちしております！

Mail: [manabito.2022@gmail.com](mailto:manabito.2022@gmail.com)



### 久芳さんの思い出の本

『FACTFULNESS : 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣』 資料番号 1014199424

ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング／著 日経BP社 2019

『Factfulness .: ten reasons we're wrong about the world - and why things are better than you think.』 資料番号 1013671712

Hans Rosling with Ola Rosling and Anna Rosling Rönnlund  
Sceptre 2018

原著も  
あります！

### 編集後記



SDGsの目標達成に向けて、教育界でも学習指導要領に盛り込まれるなど、認知度は高まっています。

「17のゴールは知っているものの自分たちに何ができるのか」に関して、「ゴールに向かうためまずスタートを知る」という今回の企画。紙面ではお伝えしきれないのが残念ですが、カードゲーム等を通しての学びはとても効果的だったと思います。

詳細をお知りになりたい方は、ぜひ2階国際・国連カウンターにお立ち寄りください！



## 九州国連寄託図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号 福岡市総合図書館 2階  
TEL 092 (852) 0628 URL <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp>

開館時間：10:00～20:00

10:00～19:00(日・祭日)

\* 相談業務は 19:00(日・祭日 18:00)まで

休 み：毎週月曜・毎月月末

(休日のときはその翌平日)

年末年始・図書特別整理期間